

ボール運動領域部会 研究経過報告







1 ボール運動領域の特性に応じた学習課題のとらえ方

(1) ボール運動領域の特性

- 集団対集団で攻防するゲームを行う。
- 得点や勝敗をめぐる競い合う。
- ルールや作戦を工夫する。

(2) 上記特性を踏まえたボール運動領域における学習課題

① 学習課題についての部会としてのとらえ方

学習課題	児童やチームの具体的な姿
<p>1</p> <p>自分の思いや願いから設定した学習課題</p>	<p style="text-align: center;">ゲームを楽しむための自己の学習課題を設定する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>このゲーム楽しい！ もっとゲームしたい！</p> <p>点を決めて、勝ちたいな！</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>みんなで協力して ゲームしよう！</p> <p>チームで作戦を考えて ゲームしたいな！</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
<p>2</p> <p>自分の今もっている力から設定した学習課題</p>	<p style="text-align: center;">型やゲームに応じた効果的な動きについて自己の学習課題を設定する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>どのようなシュートやパスをしたらいいのかな？</p>  <p>相手がいない場所に動いてフリーになってパスをつなごう！</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>一人一人の役割や動き方を決めてゲームしてみよう！</p>  <p>●●君はボールを運ぶのがうまいから、私はフリーでパスをもらえるようにするね！</p> </div> </div>
<p>3</p> <p>目標達成に向けての取組から設定した学習課題</p>	<p style="text-align: center;">自己の学習課題を解決するための仲間との連携(作戦)について学習課題を設定する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>今のゲームは、状況が●●だったから、次のゲームでは▲▲を意識してゲームに取り組みたい！</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>私たちのチームは●●という特徴があるから、▲▲という作戦でゲームに取り組もうよ！</p>  </div> </div>

- ・今もっている力でゲームを楽しむ
- ・チームの勝利や得点のために、自分が貢献できることを考え、ゲームに取り組む
- ・自分や友達ができることを考え、作戦を考える

② ボール運動領域の学習課題例

	児童の姿	ゴール型の例
<p><u>ゲームと出会い</u> <u>学習課題を設定</u> <u>する</u></p> <p>自己の課題の割合が大きい。</p>	<p>「このゲーム楽しそう！」</p> <p>「次も試合がしたいな」</p> <p>「もっと点を決めたい」</p> <p>「勝ちたいな、負けたくないな」</p> <p>「楽しむためにルールを全員で話し合いたい」</p> <p>「もっと楽しむために作戦を考えたいな」</p>	<p>児童</p> <p>「どうしたら勝てるのかな？」</p> <p>「たくさんシュートを決めたいな」</p> <p>「シュートはどうしたら打てるのかな」</p> <p>チーム</p> <p>「みんなで協力していこう」</p> <p>「たくさん点を取ろう！」</p>
<p><u>ゲームを通して</u> <u>学習課題を設定</u> <u>する</u></p> <p>チームの特徴から、自己の課題を設定していく。</p>	<p>「どのようなシュートやパスをしたらよいのかな（ボール操作）」</p> <p>⇒「次はこうやってシュートを試してみよう（パスを出してみよう）」</p> <p>「どのような動き方をしたら点を取ることができるかな（ボールを持たないときの動き）」</p> <p>⇒「次は人がいないところに広がって、フリーのタイミングでパスをつなぐことができるようにしましょう」</p>	<p>児童</p> <p>「シュートが入らなかった。どうしたら入るようになるのかな」</p> <p>「パスがもらえなかったな」</p> <p>チーム</p> <p>「役割や動き方を決めて取り組んでみよう」</p> <p>「〇〇君は運ぶのがうまいから、私はフリーでパスがもらえるようにしたい」</p>
<p><u>ゲームに繰り返し取り組む中で</u> <u>学習課題を設定</u> <u>する</u></p> <p>チームの作戦から、自己の課題を設定し、よりよい作戦に繋げる</p>	<p>「ゲームの状況が〇〇だったから、次のゲームでは△△を意識してゲームに取り組みたい」</p> <p>「私たちのチームは〇〇という特徴があるから△△という作戦でゲームに取り組もう」</p> <p>「私たちのチームは〇〇という作戦だから、私は△△という動きをしてチームに貢献しよう」</p>	<p>児童</p> <p>「僕はかわすのがうまいから、空いている所に走ってパスをもらってみよう」</p> <p>「それじゃスピード作戦の役割を決めてゲームしよう」</p> <p>チーム</p> <p>「チームの特徴やよさを生かして、スピード作戦でいこう」</p>

2 1に記載された学習課題を子供一人一人が自ら見出す手立ての方向性

- (1) ゲームに参加する人数を減らして取り組む。
- (2) 今もっている力で楽しめるゲームに取り組む。
- (3) 学習を振り返り、課題を自分事として捉える。